

「ビーズ作品」松戸新田

松戸新田のご利用者様のI様は以前からの趣味であるビーズを使用した手芸活動を行っております。この度、趣味活動から社会参加へとつなげるきっかけとして、いきいきサポーターの活動を開始されました。このきらびやかなビーズを使用した作品の完成度は高く、眼鏡チェーン、オリジナル杖、プレスレット等、他利用者様や職員からも人気の作品となっております。また、配置や順番を考えることでの脳の活性化、細かい物を扱う手指の巧緻性を高める作業としても効果的な活動となっております。ご興味のある方は、ぜひお近くの職員までおたずねください。(I様が他の事業所にお伺いしビーズ教室開校します)“世界に一つしかない自分のものを作ってみませんか。”(前田)



「社会参加の実現」中和倉

指先が器用で、様々な折り紙作品を作ってお下さるS様の紹介です。  
 “折り紙”皆様も子供の頃、一度は遊んだことがあるのではないのでしょうか？S様は他のご利用者様と共にサポーター制度による折り紙教室に参加しています。毎回とても楽しみにしておられ「今回はとても難しい」と作品を作り上げていきます。完成作品はルームに飾られ皆様の刺激になっている様です。その完成作品は様々で、跳ねる蛙や恐竜、コマ等その作品を自身の受診の際、小児科へ行き、子供たちへプレゼントしているそうです。頑張っている子供たちの喜ぶ姿が目に見えます。  
 これは、まさにいきいき舎の理念にある社会参加の場の再現です。活動を続けてきたS様の次の目標は、自分自身が先生になりご利用者さんに教える事です。今まで行ってきた活動を通して、交流の輪が広がり笑顔が増える事はとても素敵な事と思います。折り紙は指先を器用に使うだけではなく、集中力や空間認識力も鍛えられる為、認知機能の向上にも効果があるとされています。皆さんもご自身の趣味から活動の輪を広げてみてはいかがでしょうか？  
 (望月)



「日常生活講座」松戸二十世紀

皆さんはいきいき舎の活動の中に、「講座」というものがあるのをご存じでしょうか。事業所によって名称や行い方に違いがありますが、看護師や療法士などの専門職から色々な知識や方法をお知らせする時間です。松戸二十世紀では帰宅準備の前に時間を設け、疾病や季節による注意事項、靴や衣服の着脱に必要な動きのための体操などを日替わりで行っています。専門知識と経験の豊富な職員による話だけあって、皆さん真剣に耳を傾け、質問をされる方もいらっしゃいます。中でも特に皆さんの興味が強いのは、普段リハビリに使っている器具や道具の使い方、体のどの部分にどのような効果があるのかといった内容のようです。もちろん使用中に説明や指導をさせていただいていますが、繰り返しお話しさせていただくことで自己流になってしまったり、逆に体を痛めてしまうことのないよう、皆さんに意識していただけたらと思います。「講座」を自分には関係のない内容だと決めつけず、「聞いておいて損はない」「気を付けよう」「そうだったのか」と感じていただけたらと思います。そして講座で得た知識を日常生活で活用していただけたら幸いです。(水野)



「習慣は力なり」牧の原

牧の原では多くの方が「転倒呼ばない体操」の upper level に参加しています。体操を始めてから2年経過し効果を実感される方が増えています。そこでセラピスト会議で議論し、卒業の基準を設けました。対象となる方にふらつきもなくなり、生活面でも転倒がないので、卒業の提案をした所、「もう習慣になっているから、このまま続けたい」という方がほとんどでした。改めて習慣になるということは大切だと思いました。最後に、習慣となるコツをアドバイスさせていただきます。

①真剣になること。②周囲のサポートがあること。  
 真剣に取り組むことで、モチベーションも上がり長続きします。挫折しそうな時も全力でサポートしますので、お気軽にお声掛け下さい。(篠原)



「長く歩けるために」常盤平

- (1) 転ばないようにするための体操 (2) 脚の持久力トレーニング (3) 実際の歩行練習



自立支援ランチ MENU (11:00~12:30)

松戸二十世紀



中和倉



常盤平



北小金



牧の原・松戸新田・さくら通り職員ランチ



◆昼食(有)・常盤平 ・中和倉 ・北小金 ・松戸二十世紀  
 ◇昼食(無)・牧の原 ・松戸新田 ・さくら通り※お食事と入浴サービスはございません。予めご了承下さい。

## 職員紹介

今月は“北小金”の作業療法士  
“湊 貴嗣”を紹介いたします。

- Q1 出身地は？ Q2 趣味は？ Q3 最後の晩餐？  
A: 千葉県柏市 A: 野球観戦・演奏 A: 魚介つけ麺・酢豚
- Q4 最近の喜怒哀楽は？  
喜: 中日ドラゴンズが勝つ事  
怒: 与田監督（中日ドラゴンズ）の謎采配と誤審  
哀: 草野球で左手首骨折した事、シーズンオフ  
楽: 中日ドラゴンズが勝ち進め、優勝へのプロセスを共有できる事



## 自立支援の取り組み

## IADL 訓練

### ①セルフドリンク



### ②食事の準備



### ③職後の片づけ



## 総合リハビリ

## P N F

皆さんは「PNF」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？PNFとは、固有受容器を刺激し、神経筋機構の反応を促通する方法（日本PNF学会HPより抜粋）とありますが、簡単に説明すると、身体を動かすことにより人体に存在する感覚受容器を刺激し、神経・筋などの働きを高め、身体機能を向上させるリハビリの方法です。脳梗塞後の動かしにくい麻痺側へ実施し筋肉の出力を強めることや、身体のバランスが崩れている方に正しい身体の使い方を脳に覚えさせる為に実施しています。これからも利用者様が主体的に生きることを手助けになるようサポートをしていきます。（永田）



株式会社いきいき舎 ホームページアドレス <http://www.ikiikisya.com/>  
〒270-2253 千葉県松戸市日暮 1-1-1 八柱第2ビル6階C号室 TEL047-312-9050/FAX312-9053

- ◆通所介護◆ -生活総合リハビリテーション事業所- -介護依存度の高い方への支援サービス- -認知症支援サービス-
- ◆デイホームいきいき舎常盤平 松戸市常盤平 1-4-1 ☎047-394-5110/FAX394-5111
  - ◆デイホームいきいき舎中和倉 松戸市中和倉 172-1 ☎047-309-6532/FAX309-6533
- 生活期療養支援事業所- -中重度者リハビリ強化型-
- ◆リハビリステーションいきいき舎北小金 松戸市小金 341-3-1F ☎047-712-0321/FAX712-0322
  - ◆リハビリステーションいきいき舎松戸二十世紀 松戸市松戸二十世紀丸山町 76 ☎047-382-5120/FAX382-5121
- セラピストによる短時間リハビリテーション事業所-
- ◆リハビリステーションいきいき舎牧の原 松戸市牧の原 2-5 1-21号棟 103 ☎047-394-7710/FAX394-7711
  - ◆リハビリステーションいきいき舎松戸新田 松戸市松戸新田 392-1 ☎047-308-7001/FAX308-7002
- 脳血管・整形疾患特化型リハビリ施設-
- ◆リハビリセンターいきいき舎さくら通り 松戸市常盤平陣屋前 6-6-101 ☎047-710-0816/FAX710-0817
  - ◆リハビリセンターいきいき舎南流山 流山市南流山 4-7-6-1F ☎04/FAX
- ◆自費訪問リハビリテーション◆
- ◆Vital-バイタル- ☎047-312-9052/FAX312-9054

# 自立支援 生活総合リハビリテーション いきいき日誌 2019年6月号 141号

## 今月の笑顔

## 梅雨を吹きとばす笑顔



## ご案内

## 新規事業所開設について

「リハビリセンターいきいき舎南流山」OPEN!  
令和元年9月に流山市南流山に脳血管・整形疾患特化型リハビリ施設短時間デイサービスを開業致します。この事業所の開設により益々地域に密着したサービスを提供させて頂ければと考えております。なお、オープン前に内覧会・体験リハ等を開催予定です。詳細が決まりましたらご案内させていただきます。何卒、引き続き暖かいご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(名称)「リハビリセンターいきいき舎南流山」  
(事業開始) 令和元年9月2日(月)

上記に関する問い合わせ: ☎047-309-6532 (開設準備室)

“マンツーマン パーソナルトレーニングを実施”  
医学的根拠に基づいた効果的なリハビリを提供します。



## 「最後まで主体的に生きる」ことを支援いたします。

私たちは、次の理念・基本方針に基づき、デイサービスにおいて最善の介護サービスを実践できるよう努力して参ります。そして皆様に「価値創造型ワクワク感」を共感して頂きます。

### I. 運営理念

- 1.ご利用者様の自主性を尊重します。
- 2.デイホームでの生活全てをリハビリとして位置づけます。
- 3.介護・医療依存度の高いご利用者様をはじめ個別ケアを前提とします。

### II. 基本方針

- 1.過剰介護をせず、ご利用者様の自主性を尊重し、残存機能の維持・向上・回復のための諸施策を通じてQOLを高め「自立して頂くこと」を目標とします。
- 2.デイホームにおける日常生活全てを社会参加や機能訓練の場であるとの考えに基づき、PT・OT・STによる機能訓練のほか様々なリハビリの仕掛けやアクティビティのプログラムを工夫・提供します。
- 3.ご利用者様一人一人の身体状況に応じた個別の処遇を行います。ご自身でできる事はできる限りご自身で行って頂きますが、介護・医療依存度の高い場合等は、ご利用者様の状況に応じた積極的支援を丁寧に行います。